

## 洞爺湖町議会平成26年12月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
12番 大西 智	1. 農業振興策について  2. 洞爺地区の振興策について  3. 地方創生関連法案に対しての町の取り組みについて	(1) 町政執行方針で示されている農業振興策の達成率はどのようになっているのか。 (2) 今後の振興策をどのように考えていくのか。  (1) 洞爺地区振興策検討委員会で提言がしめされたが、今後の町の進め方は。  (1) 地方版の総合戦略づくりに取り組む時期と現時点での町の施策と方針は。 (2) 日本版シティマネージャー制度を導入する考えは。 (3) まち・ひと・しごと創生の目標、基本的方向は。	①
13番 七戸 輝彦	1. 10.4 防災講演と、今後の防災の取り組みについて  2. 硬水化対策工事と、洞爺国道三豊トンネルについて  3. 財田、早月間の土砂崩れ現場の現況について	(1) 10月4日、待ちに待った片田先生による防災講演が開催された。結集状況を伺いたい。 (2) 講演を聞いて、どのような感想をもったか伺いたい。 (3) この講演を契機として、今までの防災体制の中で、見直す事はあるか。また、今後の防災に生かすべき点は何か。  (1) 待ちに待った硬水化対策工事が間もなく終了し、本町地域の水も良質なものになると思う。具体的に改善された時の各数値を伺いたい。 (2) (1)の各数値の示す水道水は、改善前と比較し、どのように違うのか。 (3) 工事のせいかわからないが、最近再び洞爺国道三豊トンネル内でわずかに悪臭を感じるという声を聞く。この点について町はどのように把握しているか。  (1) 町道・財田早月線が使われてきた歴史的経緯と役割を伺いたい。 (2) 土砂崩れがおき、復旧を断念した経緯があるが、改めて当時の状況と、その後の状況を確認したい。	②

## 洞爺湖町議会平成26年12月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
13番 七戸輝彦		(3) 町は、今後もこの道路が不要のものと考えているか。	
6番 佐々木良一	1. 洞爺湖町まちづくり総合計画（第2期）と地方創生について	<p>(1) 地方創生は人口減少対策5ヶ年計画の「地方版総合戦略」の内容に応じて交付金の配分額に差をつける方針を政府は示しており、地方創生の進め方次第では、さらに地域間格差が広がることも心配されます。</p> <p>また、全国各自治体の能力がためされる大きな機会にもなります。</p> <p>この様な状況の中、洞爺湖町としてどのような形で国の地方創生事業に対応するのか、伺う。</p> <p>①地方創生に対応する対応づくりとまちづくり審議会の役割</p> <p>②民間活用と専門部会の設置</p> <p>③シティマネージャー派遣制度の活用</p> <p>④洞爺湖町として取り上げたい事業（6次産業も含めた）の内容について</p>	③
11番 沼田松夫	<p>1. 町内の町道の管理について</p> <p>2. 地域活性化について</p>	<p>(1) 冬期間凍上するような町道があると思うが、どの位あるのか。その危険性についての認識は。そして、その対策は。</p> <p>(2) 永年雑草が生えてそこに土砂なども溜り、土手状に成り、大雨や雪解けのときに、排水が出来なく水溜りが出来る。通行者は大変だ。路肩の土砂等を取り除くことが必要だと思うが出来ないか。</p> <p>(1) 洞爺湖町商工会地域活性化特別委員会からの提言や洞爺地区地域振興策報告書が相次いで出たが、どのように実現するのか。見通しは。</p> <p>(2) 花和の学校の利用策は考えているか。</p> <p>(3) 商工会からの提言のうち、子育て支援の中で「出産祝い金」が提案されているが、その前に「結婚祝い金」制度を考えられないか。</p> <p>(4) 地方創生特区などを活用するものはあるのか。</p>	④

洞爺湖町議会平成26年12月会議一般質問

質問議員	件名	質問要旨	備考
11番 沼田松夫	3. 新しく運行したバス制度について	(1) どのような評価を受けているか。それなりに苦情もあると思うが。	
3番 松井保明	1. 社会保障、税番号制度について	(1) 町としての所見と基本的な考えは。 (2) 庁舎内の体制はどうあるべきか。 (3) 地方公共団体情報システム構築への委託、また広域連合の電算センターへの参入の考えは。 (4) 個人番号カードの利便性の向上としての施策はどのようにして企てるのか。 (5) 民間企業の協力を求めるための方策は。 (6) 住民の理解と協力を得るための対応策は。 (7) 個人情報の保護に対する施策はいかなるものか。	⑤
4番 立野広志	1. 保険料の大幅上げが想定される、第6期介護保険事業計画について  2. 中小企業従業者退職金共済掛金の補助の実施について	(1) 第6期介護保険事業計画及び老人福祉計画の策定状況について。 ①介護予防及び介護サービスの見込み量 ②社会問題化している「老老介護」「若年介護」などを改善する計画となっているか。 ③特養入所待機者を解消する計画となっているか。 ④人間らしい高齢者の尊厳を確立する計画となっているか。 (2) 「要支援者」の総合事業の見通しはあるか。 (3) 介護保険料の見込み額は。 (4) 介護保険料の抑制のため、どのような努力がなされているか。 (5) 口腔ケア対策による糖尿病や認知症発症の軽減を図る取り組みについて。  (1) 中小企業の従業員が、有利な退職金を確実に受けられるように、中小企業退職金共済制度があるが、町内事業者の加入（契約）状況を把握しているか。 (2) 制度の周知と事業者の加入を促進し、労働者の安定的雇用と定着を促進する考えはないか。	⑥

## 洞爺湖町議会平成26年12月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
4番 立野 広志	3. 新年度予算編成における次の対策について、これまで一般質問等で指摘・提案してきたが、その進捗状況を問う	<p>(3) 町が、この制度の加入者に対して掛金の一部補助を行う考えはないか。</p> <p>(1) 医療対策について            ①後期高齢者医療保険料の引き上げに対する町の姿勢と対応。            ②中学卒業までの医療費助成拡充について。</p> <p>(2) 福祉対策について            ①要保護世帯、準要保護世帯への就学援助品目の追加支給及び就学準備金の年度前支給について。            ②真に障害者が安心して暮らせる地域づくりに向けて地デジラジオを日常生活用具として支給することについて。            ③生活や福祉、医療などで相談を受け、適切な対応のできる福祉相談員を専属で配置し、町民の支えとなる行政対応を進める対応について。</p> <p>(3) 防災対策について            ①福祉避難所の整備について            ②泊原発から47キロ圏内にある町として、泊原発の危険性や原発事故を想定した防災計画の策定について。            ③実践的な防災訓練の実施とともに、「町民防災まちづくり講座」や子どもを対象とした防災教育の推進について。            ④地域防災組織の立ち上げと支援について。</p>	
5番 板垣 正人	<p>1. 観光振興策について</p> <p>2. 地域ポイント制について</p>	<p>(1) 平成28年度に開湯100年を迎えるが記念イベント等の準備を今から進めるべきと思うが町の考えは。</p> <p>(2) 新しい源泉の利用を町民にも還元すべきと思うが町の考えは。</p> <p>(3) (2) の場所を新しい観光スポットにするべきと思うが町の考えは。</p> <p>(1) 町が実施する行事のボランティアや健康増進事業への参加、又、健康診断等を受けられた方々を対象にポイント制にして還元すべきと思うが町の考えは。</p>	⑦

## 洞爺湖町議会平成26年12月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
8番 岡 崎 訓	1. 活力のある地域づくりについて  2. 安心、安全なまちづくりについて	(1) 財田地区の遊歩道の管理の現状について伺う。 (2) 遊歩道の利活用で地域の活性化の考えを伺う。 (3) 財田キャンプ場内のサッカー場の管理と利用状況（近年）及び今後の利用者増加を図る施策を伺う。  (1) 悪質、巧妙化する振込め詐欺被害は年配者等に拡大しているが、町内における振込め詐欺の被害の実態とその防止策について伺う。	⑧
7番 篠 原 功	1. 平成27年度事業執行について問う	(1) 最重要課題は何か。 (2) 合併10年を1年後にひかえ、総括すべき年となるが、洞爺湖町となって、今年度まで達成出来た事、又、出来なかった事、積み残した事などはあるか。 (3) 27年中に合併の成果をとりまとめ町民に提示すべきと思うが、いかがか。 (4) 10年を期に箱根町や三豊市との交流事業を、(民間を含めて)積極的に進める考えはあるか。 (5) 東京あぶた・とうや湖会や札幌とうや湖会の活性化や、会員拡大の協力は考えられないか。	⑨
10番 越前谷 邦 夫	1. 平成27年度予算編成について	(1) 予算編成に対する政治理念と町民参加型をめざしての基本姿勢を伺う。 (2) 重点施策のハード面、ソフト面、特に人口減対策の施策、方策と予算措置について伺う。 (3) 国の地方創生はやるきのある自治体に交付税を増額することだが洞爺湖町のやるきのある政策、企画状況を伺う。	⑩



